



山田病院と地域医療を守る会の懇談会
(船越防災センター)



佐藤照彦議員

産業・保健

地域医療を守る取り組みは

町民意識の醸成を図る

をどう発展させる考えか。

沼崎町長

① 農林漁業への新規参入や跡継ぎへの助成の新年度実施を。

② 安心できる地域医療の確保を図るため、医師確保、開業への支援、病院・診療所の連携をどう実現するか。行政、医療機関、地域住民が一体となって地域医療を守る取り組み

① 農林業については、各産業間のバランスや県などの補助制度の内容等を考慮しながら検討したい。

② 医師不足は県立山田病院だけでなく、民間医院

◆ 総務行政（シベリア元抑留者への補償）について

その他の質問

町の考えを聞く

建設行政

リフォーム助成の概要は
工事費の20〜30%を補助

も厳しい状況である。将来的には、民間医院を開業していただくための支援制度を検討する必要がある。病院・診療所の連

携については、県立山田病院の診療体制が限界に達した場合、宮古医師会を通じて、町内の開業医院の先生方による応援体制を構築していただきたいと考えている。地域住民の皆さまと一緒に、お医者さんに選ばれる「町民意識」の醸成を図っていきたい。

質問

新築・リフォーム助成の基本的な考え方、予算額等を示せ。

沼崎町長 新年度実施を予定しているのは、仮称「山田町快適リフォーム支援事業」で、新築に対する補助は含まれていない。

対象者は①住民登録をし、居住住宅を所有する者②町税等の滞納がない者などで、施工業者は町内に主たる事業所を有する法人または個人である。

対象工事費は10万円以上で、工種は①下水道に接続する水洗化②住居家屋の耐震補強③バリアフリー化④省エネ化⑤その他住居の機能を維持・向上させる工事である。

補助事業の期間は、平成23年度から25年度までの3カ年間で、毎年度1000万円を補助する。補助金は対象工事費の20%から30%で、かつ限度額を10万円から20万円とする。